

施策評価調書（基本目標別）

様式 - 2

基本目標	<b>5 安定した経営を持続できる水道</b>
	主要施策（8）～（10）
施策の趣旨	<p><b>主要施策（8） 人材の確保と育成</b>                  人材面から経営基盤の強化を図るため、計画的な採用を進めるとともに、職員一人ひとりが企業人としての自覚をもち、水道事業の遂行に必要な知識と能力を十分に習得できるよう、研修等の機会を通じて人材の育成を進めていきます。</p> <p><b>主要施策（9） 業務能率の向上</b>                  適正で能率的な業務運営を確保し、お客様に信頼される経営を推進するため、職員の業務能率の向上を図ります。併せて、業務処理の迅速化を図るため、計画的に情報化を推進するとともに、お客様の個人情報等については管理を徹底します。</p> <p><b>主要施策（10） 経営体質の強化</b>                  水道施設の大規模更新に伴う資金需要の増大等に備え、引き続きコスト削減を進めるとともに、収益の安定性の確保を図ります。また、県営水道の望ましい経営形態について研究を進めるなど、経営体質の強化に資する取組を幅広く行います。</p>

評価結果の概要	<p>基本目標5においては、3つの主要施策の下に9の主な取組を位置付けております。各施策及び取組<sup>※</sup>について、担当課の自己評価をもとに内部評価を行った結果、27年度については、</p> <p>I「達成状況」に係る評価は、9つの取組について、「a」評価（達成している）としました。</p> <p>II「成果（効果）」に係る評価は、主要施策（9）、（10）については「a」評価（成果が出ている）、主要施策（8）については「b」評価（概ね成果が出ている）としました。</p> <p>また、5か年については、</p> <p>I「達成状況」に係る評価は、6つの取組については「a」評価（達成している）、2つの取組については「b」評価（概ね達成している）としました。</p> <p>II「成果（効果）」に係る評価は、主要施策（9）、（10）については「a」評価（成果が出ている）、主要施策（8）については「b」評価（概ね成果が出ている）としました。</p> <p>※ 主要施策（10）の主な取組③「経営形態等に関する調査研究」については、計画策定時に5か年の達成目標を設定しなかったため、5か年の評価については評価の対象からは除外しています。</p>
---------	---

主要施策ごとの当年度の取組と内部評価結果			
(8) 人材の確保と育成	「成果」	27年度：b	5か年：b
主な取組	「達成状況」	27年度	5か年
①計画的な人材確保		a	a
②職員の育成と能力開発		a	a
(9) 業務能率の向上	「成果」	27年度：a	5か年：a
主な取組	「達成状況」	27年度	5か年
①効率的な業務運営の確保		a	b
②情報化の推進		a	b
③情報の適正管理		a	a

(10) 経営体質の強化	「成果」	27年度：a	5か年：a
主な取組	「達成状況」	27年度	5か年
①品質確保に留意したコスト削減		a	a
②収益の安定性の確保と財務改善		a	a
③経営形態等に関する調査研究		a	-
④経営分析の活用		a	a

外部評価会議委員の評価	「達成状況、成果」についての内部評価の妥当性	基本目標の達成に向けた主要な施策や取組の状況が示されていることから、評価調書の内容及び補足説明を総合して「A：妥当である」と判断します。
	A：妥当である 5人 B：概ね妥当である 0人 C：不十分である 0人	課題については、各委員から出た意見等に留意し、28年度から開始した中期経営計画の中で改善されることを期待します。
外部評価会議委員の主な意見等及び水道局の回答	<p>基本目標5の各施策の内部評価等に関して、評価委員から出された意見等は以下のとおりです。</p> <p><b>主要施策（9） 業務能率の向上</b>  <b>取組①能率的な業務運営の確保</b>                  ○5か年の評価を「b：概ね達成している」とした理由は何か。</p> <p><b>（水道局回答）</b>                  5か年の計画では達成目標として平成25年度までに業務マニュアルの整備完了としていましたが、平成26年度にずれこんだため「b：概ね達成している」と評価としました。</p> <p><b>取組②情報化の推進</b>                  ○23年度から27年度の評価が「a：達成している」にもかかわらず、5か年の評価が「b：概ね達成している」となっており、ズレが生じている。27年度の目標は進捗状況を踏まえて見直しを行ったが、5か年の目標は変更しなかったことが原因であるとのことだが、状況が変われば5か年の目標を見直すことも必要ではないか。</p> <p><b>（水道局回答）</b>                  このようなズレが生じないように、現中期経営計画では、最終目標の変更も含めた計画期間内での見直しを現在検討しています。</p>	